

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	61				
施設名	すのまたふるさと学校体験学習施設	担当課	農務課	内線	2222
		地域名	清見地域		
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市清見町巢野俣750番地1					
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する					
施設の概要	木造2階建 延床面積504.05㎡					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期（前半）	同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け民間へ譲渡（譲渡先がない場合は廃止）する。

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 18 年 4 月			募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員（人工）	常勤					
	非常勤	役員2人、社員・職員0.7人、パート・賃金（時給）1人				

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果						
実施日	調査内容及び結果					
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。					

4 利用促進・サービス向上に関する状況						
施設利用者の推移						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
利用者数（人）	2,493	2,214	2,485	2,209		
前年度増減比（％）		△11.2%	12.2%	△11.1%		

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	利用後に現地で記入			件数	15 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の管理・運営の全般について	53.3	46.7					100
②	利用者の対応について	86.7	13.3					100
③	施設の管理について	60.0	26.7	13.3				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①							
	②							
	③							
市に対する意見	①	エアコンの設置				検討します		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
農産加工体験（五平餅づくり、流しそうめん体験） 地元食材を活用した食事及び特産物の提供	地元小学校の体験学習を実施するほか、地域の食材を活かした食事提供を行い、地域に愛される施設づくりを実施している。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
宿泊利用者 220人	宿泊利用者 78人
日帰り利用者 250人	日帰り利用者 87人
食事等の提供（自主事業） 2,000人	食事等の提供（自主事業） 1,957人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ 年1回
避難訓練	スタッフ 年1回
機械器具の操作研修	スタッフ 年1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
公衆トイレの清掃及び雪下しを町内会の協力で実施	施設に対する地元住民の意識向上
ひだ清見観光協会とホームページのリンクによるPR	HPによる利用者割合が高い
自主防災組織と連携しての防災・避難訓練の実施	9月に実施

6 収支に関する状況（経費の縮減）（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容
収入	使用料	311	288	964	352	施設利用料
	指定管理料	2,269	2,477	2,750	2,814	
	その他		124	125	124	
収入合計		2,580	2,889	3,839	3,290	
支出	人件費	535	727	912	775	スタッフ賃金等
	事務費	139	180	274	217	通信運搬費等
	管理費	1,837	1,699	1,996	1,963	光熱水費等
	事業費	33	121	348	193	消耗品購入等
	公租公課				4	
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		2,544	2,727	3,530	3,152	
指定管理業務収支		36	162	309	138	
自主事業収支		116	△32	36	91	
全体収支		152	130	345	229	
〔法人税〕		17	15	35	30	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理（40）	C＋（ 26.0 ）	C＋	施設を適切に維持管理するとともに、防災訓練を実施するなど利用者の安全を第一に考えた対策や、地域の指定避難所としての機能も維持している。
利用促進・サービス向上（30）	C（ 16.5 ）	b	HPやSNS、ダイレクトメールなどで施設のPRに取り組んでいるが、学校関係団体等の利用があまり見込めない状況であることから、今後、個人客をターゲットにした誘客を推進する必要がある。
安定した管理能力（20）	C＋（ 13.0 ）	C＋	接遇研修や機械器具の操作研修などを通して、スタッフのスキルアップを図っている。また、施設の環境整備をする際、地域との協力体制を構築するなど地域に根ざした安定した管理運営を行っている。
経費の縮減（10）	C＋（ 6.5 ）	C＋	HPやSNS、ダイレクトメールなどで施設のPRに取り組んだが、昨年より学校関係者などの団体利用者が減少した。利用者は減少したものの、効率的な人員配置などに取り組み、収支バランスは良好に保たれている。
	*（ * ）	*	
総合評価	C＋（ 62.0 ）	C＋	地域住民と連携しきめ細やかな施設管理を行うほか、地元食材を活かした食の提供や体験事業を実施するなど、魅力的な施設となるよう運営している。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	62		
施設名	高山市彦谷の里滞在型農園施設	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	彦谷の里管理組合		

1 施設の概要							
施設所在地	高山市清見町夏厩667番地33、674番地6、687番地1、687番地3						
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に楽しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。						
施設の概要	滞在施設付き農園32㎡11区画、滞在施設付き農園16㎡9区画、直売所1棟						
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期（前半）	同様のサービスを提供している民間事業者もあるため、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間へ譲渡（譲渡先が無い場合は、施設のあり方を再検討）する。	

2 指定管理者制度の導入状況							
制度の当初導入	平成	18	年	4	月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和	6	年度	～	令和	10	年度（5年間）
利用料金制	有		評価区分	Ⅱ（収益施設（観光施設・市営駐車場））			

3 適正な管理に関する状況							
管理職員の配置							
配置人員	常勤	社員・職員1人					
	非常勤	役員7人、パート・賃金7人					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果							
実施日	調査内容及び結果						
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。						

4 利用促進・サービス向上に関する状況							
施設利用者の推移							
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度			
利用者数（人）	1,616	2,820	1,936	1,299			
前年度増減比（％）		74.5%	△31.3%	△32.9%			

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	利用者からの調査			件数	20 件	
	その他の手法							
	意見交換会	施設利用者						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設管理、運営全般に対する満足度	65.0	25.0	5.0	5.0			100
②								
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	いつも迅速できめ細やかな対応してください			引き続き対応します			
	②							
	③							
市に対する意見	①	イベント等に参加し利用者とのコミュニケーションを図ってほしい			できるだけ参加するよう努めます			
	②	施設の老朽化対策			計画的に対応します			
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
キャンプ場の運営、農産物販売	キャンプ資材高騰等の社会情勢の影響により、キャンプ場利用者は減少したが、施設のPRに寄与している。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
入居目標全20棟	全棟入居
移住者を確保する	移住までにはなっていないが、近くに住居を購入し継続的に交流

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
器具操作研修	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域の用水管理、花壇整備	入居者と共同で実施
地域との交流を図るための各種体験イベントの実施	自然観察会やスノーシュー体験など実施

6 収支に関する状況（経費の縮減）						（単位：千円）
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料	8,785	8,889	9,273	9,336	施設使用料
	指定管理料	15	550	1,562	1,811	
	その他					
収入合計		8,800	9,439	10,835	11,147	
支出	人件費	1,849	1,917	3,394	3,927	スタッフ賃金等
	事務費	885	982	1,135	793	通信運搬費等
	管理費	4,337	4,358	5,068	4,544	光熱水費等
	事業費	253	501	490	425	消耗品購入等
	公租公課	379	438	442	577	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		7,703	8,196	10,529	10,266	
指定管理業務収支		1,097	1,243	306	881	
自主事業収支		1,914	1,153	△195	2,272	
全体収支		3,011	2,396	111	3,153	
〔法人税〕		435	507	369	529	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理（30）	c＋（19.5）	c＋	地域の実情に精通した職員をはじめ、地域ぐるみで施設の適正管理を実施し、利用者が農業や地域の文化等に親しめるような活動に努めている。
利用促進・サービス向上（40）	c＋（26.0）	b	施設の周知により、入居率100％を確保している。キャンプ資材高騰等の社会情勢によりキャンプ場（自主事業）の利用者減少したものの、地域との交流を図る各種体験イベントを季節を通して実施しており、施設の魅力アップにつながっている。
安定した管理能力（20）	b（15.0）	b	指定管理者は地域住民で構成され、利用者と地域住民との交流を季節の行事を通して実施しており、地域の活性化につながっている。また、長年のノウハウを活かし、施設を適正に運営管理している。
経費の縮減（10）	c＋（6.5）	c＋	季節の行事などイベント時には臨時職員で対応するなど柔軟な人員配置で管理運営している。また、施設内的小修繕や除雪をスタッフと入居者の共同で実施するなど経費縮減を図っている。
	（）	*	
総合評価	C＋（67.0）	B	地域住民で構成された指定管理者により、市外から訪れた入居者と地域ぐるみによる季節に応じた体験事業を提供するなど、施設の目的に沿った管理運営を実施している。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	127		
施設名	おっぱら自然体験センター	担当課	農務課
		地域名	清見地域
指定管理者	(一社) おっぱら夢組合		

1 施設の概要									
施設所在地	高山市清見町大原600番地								
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に楽しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。								
施設の概要	本館1棟 体育館1棟 グラウンド3,054㎡								
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期(前半)	地域の活性化に向けた活動を行うための拠点として、地域等へ譲渡(譲渡先がない場合には、施設のあり方を再検討)する。			

2 指定管理者制度の導入状況				
制度の当初導入	平成 19 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 7 年度 ～ 令和 11 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況									
管理職員の配置									
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員0.9人							
	非常勤								

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果									
実施日	調査内容及び結果								
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。								

4 利用促進・サービス向上に関する状況									
施設利用者の推移									
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度					
利用者数 (人)	2,700	2,941	3,222	3,155					
前年度増減比 (%)		8.9%	9.6%	△2.1%					

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	利用後に調査			件数	84 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設全般の満足度	82.1	17.9					100
②	職員の態度	86.9	6.0				7.1	100
③	施設の衛生管理(=清掃衛生で記入)	79.8	11.9	8.3				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	HPの情報を充実させてほしい			HPの充実を図ります			
	②							
	③							
市に対する意見	①	エアコンの設置			現状でご理解願います			
	②	2階にトイレの設置と洋式トイレの増設			現状でご理解願います			
	③							

自主事業の実施状況									
実施内容					実績及び評価				
農業体験、砂金採り体験、熱気球体験、自然散策(ナイトハイク)、川遊び魚つかみ、雪遊び					地域資源を活かした農業体験や自然体験など魅力的な体験を創出しており、誘客に貢献している。				

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
宿泊利用団体 12団体	宿泊利用団体 14団体(762人)
日帰り利用団体 5団体	日帰り利用団体 5団体(147人)

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
体験指導者研修	スタッフ 2回
防災訓練	スタッフ 2回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理の実施	住民主体で運営管理、しせつの整備清掃を実施
地元団体と共同イベントを開催	「欠々野」「大八まち協」「食育イベント実行委員会」「天山市NPO法人ジェイラハジネ」「山梨県身延町の地域おこし団体と共同で熱気球体験イベントを実施」
地元清見小学校の校外学習の受入れ	集落をめぐるクイズラリー、砂金採り、魚つかみ体験の実施

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料	1,301	1,559	1,442	1,476	施設利用料
	指定管理料	3,989	4,395	5,025	5,288	
	その他				3	
収入合計		5,290	5,954	6,467	6,767	
支出	人件費	3,358	3,829	4,544	4,741	スタッフ賃金等
	事務費	298	345	293	316	通信運搬費等
	管理費	1,229	1,282	1,250	1,322	光熱水費等
	事業費	80	84	51	60	消耗品購入等
	公租公課	240	270	294	309	消費税
	その他					
	精算金		58			
納入金						
支出合計		5,205	5,868	6,432	6,748	
指定管理業務収支		85	86	35	19	
自主事業収支		17	8	11	7	
全体収支		102	94	46	26	
[法人税]		45	54	27	15	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設管理を適正に行うとともに、避難訓練の実施など、利用者の安全対策の向上を図り、適切な管理体制が維持されている。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	通年で施設を有効活用できるよう自主事業で冬期間も体験を提供するなど、利用者の維持増加に努めている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域住民との連携により施設を適正に管理できる体制を構築しているほか、長年の施設運営ノウハウを活かした体験も提供しており、良好な管理状況である。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	物価上昇が常態化する中、日常的な経費節減に努めるとともに、各地に出向き体験イベントを積極的に実践するなど、収入確保に向けた取り組みを実施している点は評価できる。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	施設利用者のニーズに沿った施設管理に努めるとともに、地域資源の有効活用、地域住民との連携により魅力ある体験メニューを実施し、集客に取り組んでいる。

令和7年度 指定管理者 実績評価シート

No.	134				
施設名	高山市荒城農業体験交流館	担当課	農務課		内線 : 2222
		地域名	国府地域		
指定管理者	飛騨農業協同組合				

1 施設の概要						
施設所在地	高山市国府町八日町651番地2					
設置目的	知識の習得や体験を伴う農林産物づくりを通して、食文化の向上や地域の活性化を図る。					
施設の概要	農業体験交流館669㎡、野外便所37㎡、炭焼小屋兼作業所105㎡、東屋、室、自転車置き場					
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—	施設の有効活用を図るため、他の用途にも利用できるように利用者や地域住民と調整しながら多機能化を図る

2 指定管理者制度の導入状況						
制度の当初導入	平成 20 年 4 月			募集の方法	公募	
現在の指定期間	令和 3 年度 ～ 令和 7 年度 (5 年間)					
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)			

3 適正な管理に関する状況						
管理職員の配置						
配置人員 (人工)	常勤	社員・職員1人、契約社員等(月給)2人、パート・賃金(時給)1人				
	非常勤					

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果						
実施日	調査内容及び結果					
随時	施設や事業の状況を確認、適正な管理、事業が実施されている					

4 利用促進・サービス向上に関する状況						
施設利用者の推移						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
利用者数 (人)	2,851	2,699	2,735	2,687		
前年度増減比 (%)		△5.3%	1.3%	△1.8%		

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用者を対象としたアンケート調査			件数	64 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	農業小学校の利用者(保護者)管理運営全般の満足度	81.4	18.6					100
②	農業小学校を除く利用者管理運営全般の満足度	31.6	47.4	21.1				100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	夏季の体験時の暑さ対策				スケジュールの見直しなど検討します		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
伝統料理教室、食農教室	地元野菜などを使用した料理教室を大人向けに実施し、食の大切さを伝え、楽しむ機会を提供している。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
荒城農業小学校の入学生80名	入学生 80名(定員を超える応募で、80名を抽選)
里山暮らし継続保存事業60回	48回開催 総参加者数307名

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
消火器具操作訓練 ※要確認	スタッフ 1回
消火訓練	スタッフ 1回
避難訓練	スタッフ 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
野菜の販売体験での地域協力	JA直売所での販売体験実施
地域協力による広報活動	店舗でのポスター掲示や直売所加入地域農家への協力依頼
高校生による農業体験協力	飛騨高山高校生による農業体験時の協力

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	主な内容	
収入	使用料	1,049	1,034	1,071	1,071	施設使用料
	指定管理料	19,709	21,349	22,743	24,538	
	その他		202			
収入合計		20,758	22,585	23,814	25,609	
支出	人件費	11,625	12,317	13,510	15,282	スタッフ賃金等
	事務費	445	384	422	423	通信運搬費等
	管理費	3,744	3,677	3,961	3,772	光熱水費等
	事業費	3,016	3,427	3,805	4,084	消耗品購入等
	公租公課	1,260	1,348	1,540	1,939	消費税
	その他					
	精算金	334	561	321	319	精算項目不足分
納入金						
支出合計		20,424	21,714	23,559	25,819	
指定管理業務収支		334	871	255	△210	
自主事業収支			3			
全体収支		334	874	255	△210	
[法人税]						

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設の保守点検の適正な実施や緊急時の利用者対応の向上に努めるほか、施設内の整理整頓、清掃活動を実施するなど、適切な管理体制が整備されている。
利用促進・サービス向上(30)	c+ (19.5)	b	荒城農業小学校への参加者が抽選になるなど、日頃の研鑽が結果に繋がっている。今後もアンケート結果など利用者ニーズの把握と改善に努め、利用促進、サービスの向上を図ってほしい。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	スタッフや講師を地域住民から雇用し、地域の高校生とも連携し体験の提供をするなど、指定管理者の組織力と運営ノウハウを活かした運営がなされており、安定した管理体制が構築されている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	諸材料の仕入れ先の見直し、職員や利用者とともに節電など経費削減に努めているが、物価上昇に対応できない部分もあった。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	B	指定管理者の組織力や長年の経験ノウハウを運営に活し、地域との連携も図られ、安定した管理体制により運営されている。また、利用者ニーズの把握や対応も前向きである。